

IT担当者が不在でも安心。AIと専門家が御社のサーバーを見守ります。

月額ASM

プラットフォーム診断

Webアプリケーション診断

ダークウェブ流出監視

社内のセキュリティ対策だけでは防げない 「外部から見えてしまっているシステムや設定」の死角。

UTMやウイルス対策ソフトを入れていても、「鍵が開けっ放し」の裏口は検知できません。

攻撃者と同じ視点で、AIと専門家が毎月巡回・監視。

「攻撃の入り口」を検知し、やるべきことを明確にします。



AIが環境(CMS、クラウド等)
製品特性を考慮し診断



専門家が精査



攻撃者と同じ視点で診断「プラットフォーム（ASM）診断」

月額プラン

6,600 円(税込)

単発スポット診断

33,000 円(税込)

3回までの再診断付

※1ドメイン/サブドメインまたは1IPアドレスあたり。



意図しない 資産の露出

リモートワーク用に急遽開けた遠隔操作の
入り口などが、全世界からアクセス可能な
状態で放置されているケースが多発してい
ます。



機器の 脆弱性放置

VPN機器などのファームウェア更新を忘れ
ると、正規のログイン画面を通らず認証を
迂回して侵入される「既知の脆弱性」を突
かれます。これはウイルス対策ソフトでは
防げません。



「自分たち」では 見えない

内部からは正常に見えるため、外部の第三
者視点（ASM）でスキャンしない限り、こ
れらの「攻撃の入り口（アタック・サーフ
ェス）」には気づけません。

まずは「無料・簡易診断」でチェック！

御社の「外部からの見え方」をレポートします。



トラストブレーン

WEBへ
GO!

死角をなくす「セカンドオピニオン」として。

本サービスが提供する3つの価値

価値① 毎月診断し、新たな脅威を早期発見
「昨日の安全」は「今日の危険」。毎月追加・更新される検知パターンで、新たな脆弱性に対応。

価値② やるべきこと・やらなくていいことを明確化
従来の診断は「理論上の危険性」を基準にするため、現実的には影響のない項目まで対応を求められることがあります。本サービスは、**お客様の実際の利用環境を前提にリスクを判断**「今すぐ対応すべきもの」と「現状では問題とならないもの」を整理。

価値③ AIと専門家の分業で低価格を実現
当社のナレッジを継承した「AI」と「専門家」の最適な分業で、品質を維持しながらも月額6,600円を実現。

レポートの違い（他社診断レポートとの比較）

一般的な診断レポート
「CVE-2023-xxxx (CVSS 9.8)を検出。パッチを適用してください」
→ 環境を考慮せず一律に警告されるため、本当に対応すべきか判断できない。

本サービス
「CVE-2023-xxxxを検出。ただし、プラットフォーム事業者問合せ実績に基づき、影響を受けないことを確認済み。対応不要。」
→ 「やるべきこと」が明確になり無駄な工数がかからない。

他社サービスとの比較


比較項目	本サービス	一般的な自動ツール	有人セキュリティ診断
月額費用(税込)	6,600円	数千円～数万円	数十万円～(都度)
環境考慮診断	◎ナレッジ蓄積	一律評価(過剰検知あり)	都度判断
対応方針	要/不要を明記	結果通知のみ	詳細な対策案

主な診断・監視内容

 **プラットフォーム診断**
OS、ミドルウェア、ポート開放状況など、攻撃の入り口を調査。

 **Webアプリケーション診断**
SQLインジェクション等、Webサイト特有の脆弱性を診断。

 **SSL/TLS・サーバ設定診断**
暗号化設定や、不要な情報公開などの設定ミスを確認。

 **ダークウェブ流出監視**
自社ドメインのPW等が闇サイトで売買されていないか監視。

ご利用の流れ

